

人口

◆横浜市と磯子区の人口の推移

【横浜市】

(千人)

4,000

3,500

3,000

2,500

2,000

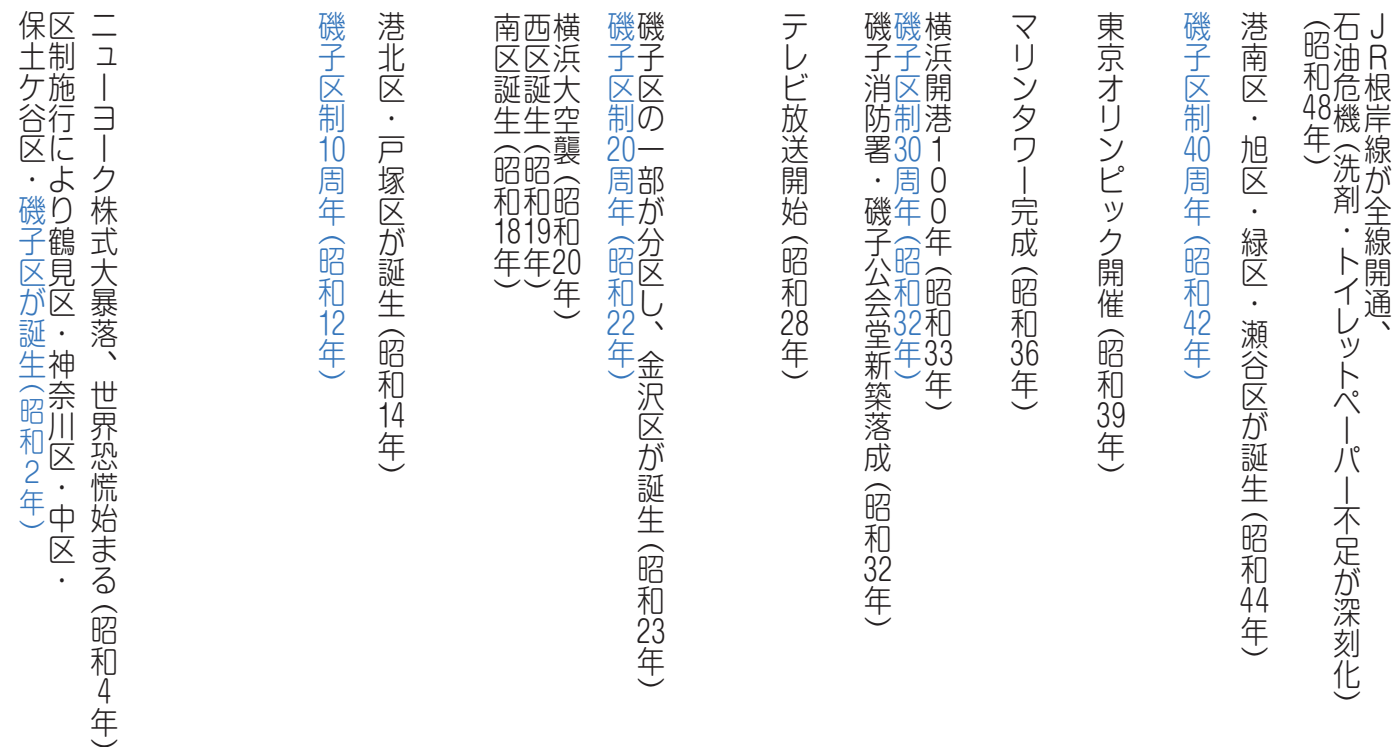
1,500

1,000

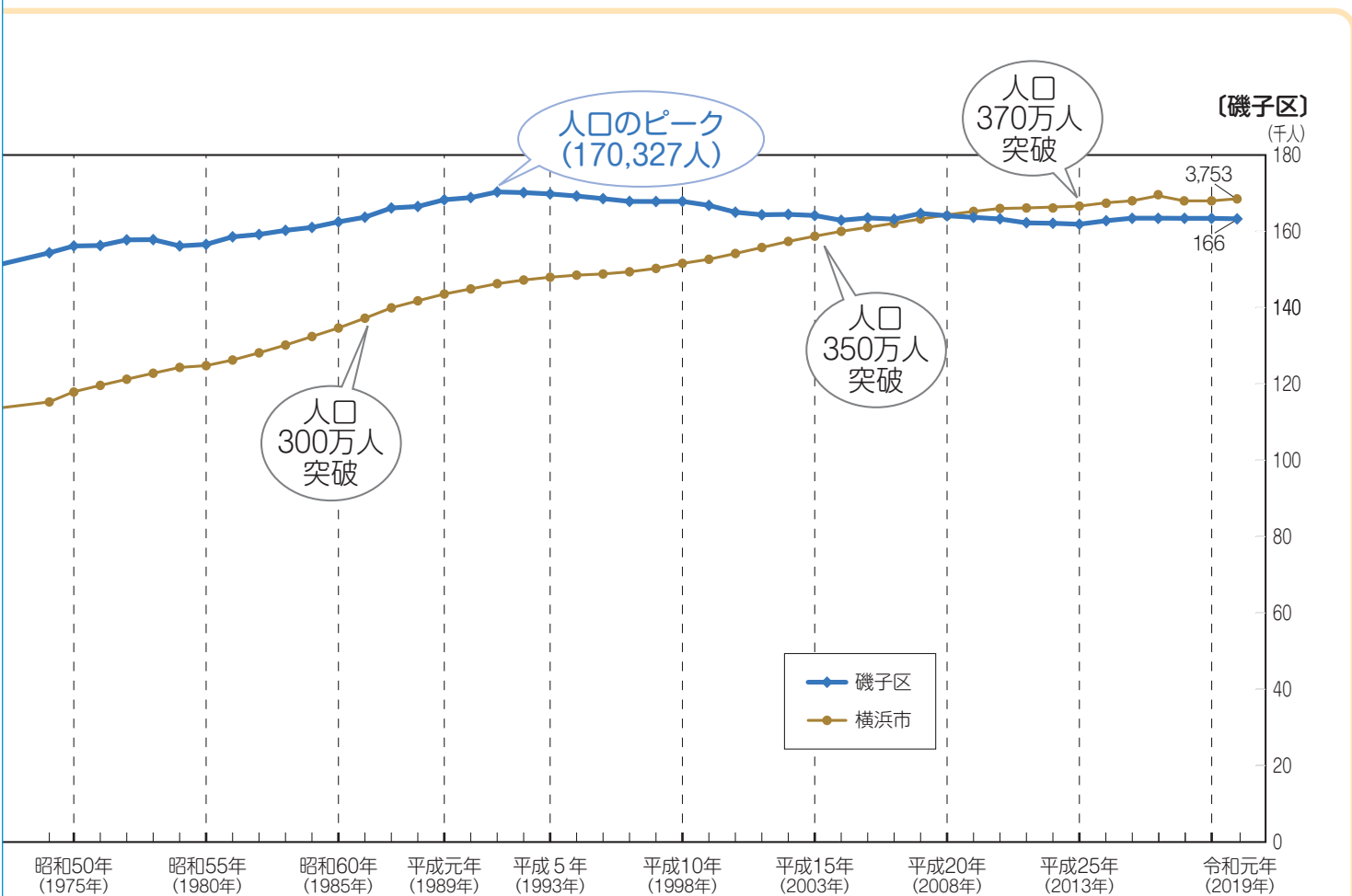
500

0

昭和2年 (1927年) 昭和5年 (1930年) 昭和10年 (1935年) 昭和15年 (1940年) 昭和20年 (1945年) 昭和25年 (1950年) 昭和30年 (1955年) 昭和35年 (1960年) 昭和40年 (1965年) 昭和45年 (1970年)



※昭和2～9年は公簿調査による戸籍人口、昭和10年以降は国勢調査及び推計人口調査によります。
ただし、昭和5年は国勢調査、昭和16、23年は常住人口調査、昭和19～21年は人口調査によります。



磯子区制50周年(昭和52年)
横浜スタジアム完成、大通り公園開園(昭和53年)

磯子区制60周年(昭和62年)
栄区・泉区が誕生(昭和61年)
金沢シーサイドライン開通、
横浜ベイブリッジ開通(平成元年)

青葉区・都筑区が誕生(平成6年)
横浜ランドマークタワーオープン(平成5年)

磯子区新総合庁舎が完成(平成11年)
横浜国際総合競技場オープン(平成10年)
磯子区制70周年(平成9年)

2002 FIFAワールドカップ
韓国・日本開催(平成14年) 決勝戦は横浜で
みなとみらい線開通(平成16年)

磯子区制80周年(平成19年)
横浜開港150周年(平成21年)

東日本大震災(平成23年3月11日)

市民参加型フルマラソン「横浜マラソン2015」
初開催(平成27年3月)
磯子区制90周年(平成29年)

ラグビーワールドカップ 2019
日本大会開催(令和元年) 決勝戦は横浜で

※各年10月1日現在。ただし、昭和2～4年、6～9年は12月31日現在、昭和18年は12月1日現在、昭和19年は2月22日現在、昭和20年は11月1日現在、昭和21年は4月26日現在、昭和23年は8月1日現在。